

## 2019年9月15日～25日に発生した 学会ドメイン障害について

学会で管理するドメインにおきまして、2019年9月15日～25日にドメインが全面的に使用できなくなる障害が発生致しました。学会関係者の皆さまには、多大なご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんでした。謹んでお詫び申し上げます。

障害の詳細情報につきまして、以下の通りご報告申し上げます。

### ○障害発生箇所、影響範囲

jsiam.org を含む、すべてのウェブサービス、DNS サービス、メーリングリストサービス

### ○障害発生日時

2019年9月15日0時前後 ～ 2019年9月25日8時前後

### ○障害発生原因

管理ドメインのメールシステム (GSuite) の ML (admin@sys.jsiam.org) の受信不良による、ドメインの Ownership Verification が行えなかったため。

admin@sys.jsiam.org は 2014年5月から使用し、jsiam.org の WHOIS にも登録していた重要なアドレスですが、今年になり、原因不明の受信不良が発生していたようです。同 ML にはネットワーク委員複数名のアドレスが登録されており、Ownership Verification のメールが正常に動作していれば、同ドメインの Verification は正常に管理できておりました。

### ○障害への今後の対策

#### (1) ML システムを検討する調査委員会の発足

ML の受信不良は sys.jsiam.org をドメインにもつ ML で発生することを確認したため、直ちに、同ドメインを持つ全 ML の使用を停止しました (ml.jsiam.org への影響は確認されておりません)。今後、同様のことを起こさぬよう、ML システムの選定や同システムの管理方法を検討する委員会をネットワーク委員会内に立ち上げ、今後の対策を検討します。

#### (2) Twitter (@jsiam\_org) による情報発信の試験的開始

学会に関する情報を同ドメイン以外で学会関係者へ周知するのに、Twitter での情報発信を試験的に実施致し、同ドメインを使わない形での迅速な情報伝達の方法を検討していきます。

#### (3) 予備ドメインの取得とドメインレジストラの国内への移管の検討

予備ドメインを取得し、同様の障害が発生しても、別の方法にてサービスを継続できる方法を検討します。また、有事の際に迅速な対応が可能な国内レジストラへの移管を検討します。